



<部内資料>
 越瓦西（こかにし）
 日本共産党後援会
 2024年3月31日(日)
No.7
 発行責任者：不破 千代江

越ヶ谷地区（越谷・瓦曽根・西方）工藤しゅうじ市議の後援会ニュースです、ポストへ入れさせていただきました。地域で困ったこと、要望などありましたらご連絡ください。 連絡先：090-1796-5603 不破

「2024年党と後援会の新春のつどい」

2月24日(土) 越谷ホルティコホールにて、160人越で盛り上がる文化行事は、越谷出身のアコーディオン奏者：津花幸嗣さん

<参加者160人越で盛り上がる>

2月24日(土)越谷市委員会と越谷市後援会主催で「新春のつどい」が開催されました。党市議団3氏（山田大助、工藤しゅうじ、大和田さとし）の挨拶、ばばひろし党埼玉3区国政対策委員長からは『今こそ自民党政治を変える時、きたるべき総選挙で、日本共産党を大きくのばしてほしい』との訴えがありました。

伊藤岳参議院議員からは、国政報告。能登半島地震への対応の遅れ、政府の責任で支援の拡充が必要、裏金は何に使っているのか、買収に使っているのは明らかだ。この歪んだ自民党政治を終わらせる為にも、越谷の皆さんの活動に期待している。と力強い挨拶がありました。



<文化行事> 文化行事は、アコーディオン奏者：津花さんの格調高い演奏に引き込まれました。

最後は160人以上の参加者と一緒に合唱をし、「団結ガンバロー」と心を一つにしました。

<参加者の感想>

Oさん：伊藤岳さんの話は良く理解できました。選挙で勝たなければと感じました。

Yさん：私は共産党を応援しているから良く分かった。アコーディオンの演奏はちょっと難しかった。合唱の時は大きな声でうたいました。

工藤市議「日本共産党第29回大会」に参加して

大会に参加して一番感動したのは、党の民主的運営に努力する姿勢です。こうした大会運営も民主的で感動的でした、会場が一つになったそんな気がしました。多くの感動と学びのあった大会でした。



【学校給食費無償化を求める署名にご協力をお願いします】

学校給食費無償化を求める越谷連絡会が「#給食費無償化@コシガヤ」の会を作り、署名活動に取り組んでいます。学校給食は「食育」として教育の一環です。どこでもだれもが子どもの豊かな成長が保障されるよう、温かい給食を子どもたちに。給食費無償化の実現にご協力をお願いします。尚、署名用紙は 090-1796-5603（不破）迄連絡下されば、回収に伺います。



ネットでも署名できます

<越谷市議団：市民生活相談> お困りの事があれば、お気軽にご相談ください

<相談日> 毎週水曜日 10:00～15:00

**<場所> 市役所内共産党越谷市議団控室
 直通電話：048-963-9267**

3月議会請願について (工藤しゅうじ市議報告)

「金権腐敗政治を一掃するよう国に意見書の提出を求める件」の請願：可決

市民から3月市議会に「金権腐敗政治を一掃するよう国に意見書の提出を求める件」の請願が提出されました。

3月7日、総務常任委員会で審査され、党市議団からは、山田大助市議が紹介議員として、工藤しゅうじ市議が委員として参加。賛成多数で採択されました。

3月18日本会議には傍聴席いっぱいの方が参加しました。討論では、維新の会が「証人喚問や企業・団体献金の禁止だけでは金権腐敗政治はなくなる」、自民党が「党として改革に取り組んでいる。請願は時期尚早」と反対しました。党市議団は、「金権腐敗政治とは、企業が国民に負担増や企業倫理を押し付け、一方で法人税の減税と大軍拡をおこなってきたもの。国民の参政権が侵害されている。根を断つために証人喚問と企業・団体献金の禁止が何よりも重要」と賛成討論しました。

請願は賛成17(共産、ネット、立憲、刷新、無所属)、反対14(自民、公明、維新)で可決され、意見書を国に提出しました。

自民党籍のある市議も賛成するなど、市民の関心の高さや影響がうかがえました。



災害対策について

能登半島地震の救助、救援、避難所体制・運営があまりにも貧弱です。過去の災害の教訓がいかされていません。越谷市の防災体制も見直し・強化する必要があります。

地震時の市の避難所は、小中学校や地区センター・公民館、公園など102カ所あります。

2023年度から3年間で44校すべての体育館にエアコンを設置します。

市内の防災備蓄倉庫には震災時の避難者を2万人と想定し、断水時に活用できる仮設トイレを避難所ごとに8個(400人分)と3日分の食料と飲料水、段ボールベットなどが

1,500個、プライバシー保護のための間仕切り2,000個備蓄しています。能登の状況を見ればこれでは全く足りないと言わざるを得ません。

こうした状況に加えて、市は「お風呂や温かい食事を用意することは難しい」といいます。

一自治体の取組みでは限界です。

政府の責任で、防災体制の抜本的な強化をおこなうほかにありません。

国民は心の底から怒っている

<日本共産党：志位和夫議長が、裏金問題解明>

自民党総ぐるみで組織的犯罪行為を行っていた。

お金を出していたのがオール財界だ、オール財界が自民党を買収していたのが裏金事件であり、自民党政治を終わらせるしかない。

問題の根本には企業・団体献金があるとも指摘、企業団体のパーティ券購入も含め、全面禁止にするしかないと訴えている。

「トイレで知る・考える」 カレンダーより



いるよね

いるよね 何処の国にも

隣国が物騒だから

防衛費の増額 軍備の増強にと

拳をあげる

この手の人たちが戦争をつくる

つくってきた